

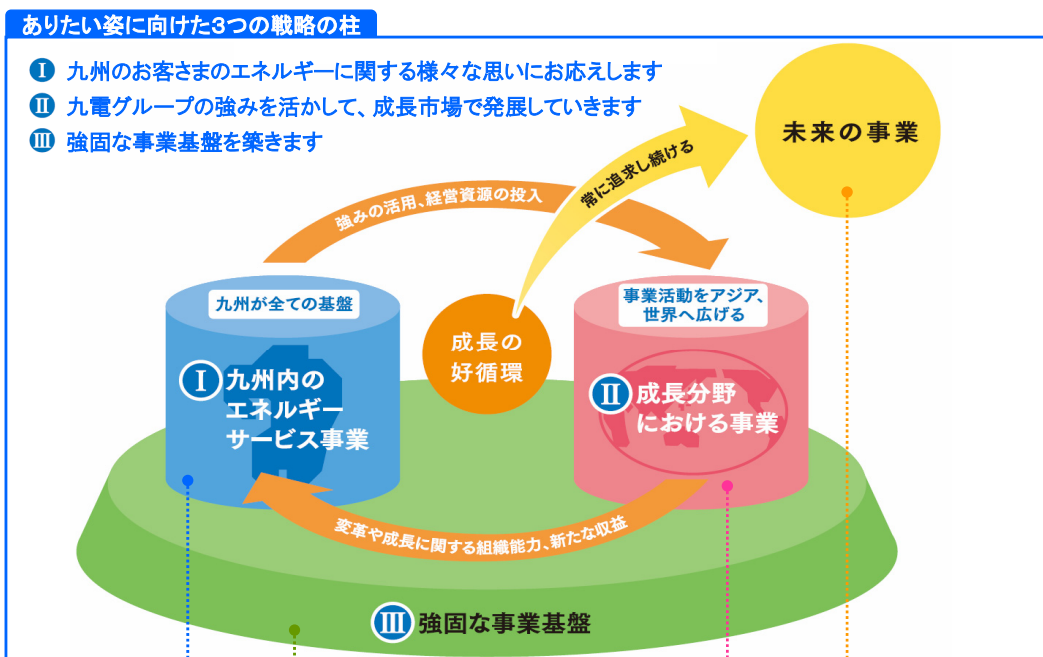
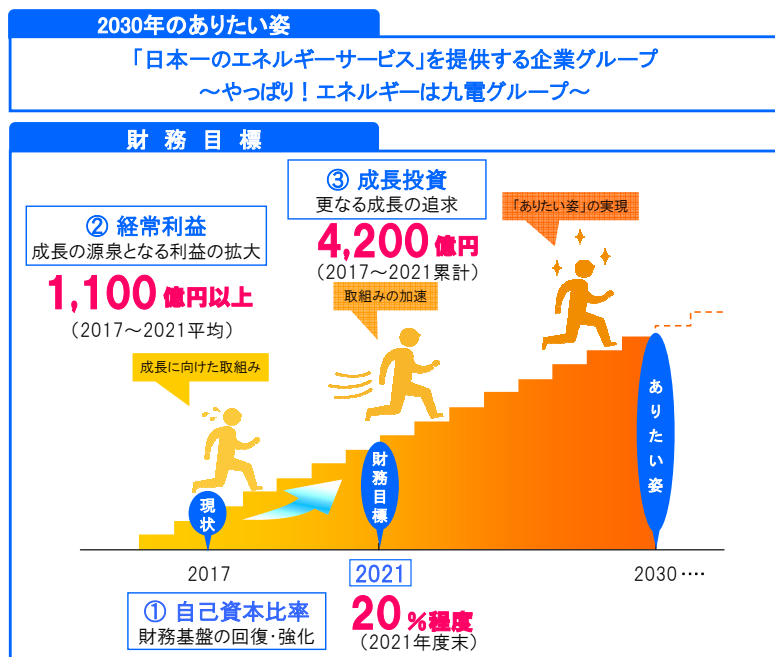
# 九州電力グループ中期経営方針における財務目標 および 2017年度 経営計画の概要〔ダイジェスト版〕

## はじめに



当社グループは、小売全面自由化などの競争環境下においても、「ずっと先まで、明るくしたい。」をブランドメッセージとする「九州電力の思い」を実現し、お客さまから信頼され、選ばれ続けるため、2015年4月に「九州電力グループ中期経営方針」を策定し、さまざまな取組みに最大限の努力を傾注してまいりました。

このたび、当社グループのありたい姿の実現に向けて、今後5か年の財務目標を掲げるとともに、具体的な行動計画として「2017年度 経営計画の概要」をとりまとめました。今後も、グループ一体となった取組みを進めることにより、持続的な成長を目指すとともに、ステークホルダーの皆さまへの価値提供を果たしてまいります。

## 九州電力グループ中期経営方針



## 目標達成に向けた取組み(2017年度 経営計画の概要)

| I 九州内のエネルギーサービス事業  | II 成長分野における事業  | III 強固な事業基盤   | 未来の事業に向けた取組み  |
|--|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガス小売事業への本格参入</li> <li>・ お客さまの思いにお応えする料金プラン・サービス</li> <li>・ 情報通信サービス事業、生活サービス事業への取組み</li> <li>・ 競争力と安定性を備えた電源の確保</li> <li>・ 川内原子力発電所1、2号機の安全・安定運転</li> <li>・ 電力システムの安定運用 など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海外電気事業の展開</li> <li>・ 他社とのアライアンスによる、九州域外での自社電源開発</li> <li>・ 九電みらいエナジーによる、再生可能エネルギーに関するワンストップサービス など</li> </ul> <p>〔インドネシア サルーラ 地熱IPPプロジェクト〕</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自律的な業務運営を推進し、競争を勝ち抜くための組織・業務運営体制の構築</li> <li>・ 徹底した安全の取組み (全社安全推進委員会の設置)</li> <li>・ 原子力に関する地域の皆さまとのコミュニケーションの充実</li> <li>・ 徹底した効率化、調達機能強化に向けた取組み</li> <li>・ 働き方改革に向けた取組み など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 九電グループの成長に繋がるイノベーションの創出                     <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「KYUDEN i-PROJECT」による新たな事業、サービスの創出</li> <li>- IoT技術を活用した家庭向け新サービスの検討</li> </ul> </li> </ul>  <p>KYUDEN i-PROJECT<br/>わたしが動く チームが生まれる 九州から変える</p> |